Frontline Soderaでの
受信信号強度の計測について

2019年3月27日

コーンズテクノロジー株式会社

CORNES
Technologies

はじめに

- 本資料では、Frontline Soderaを使用した受信信号強度の計測について記載いたします。

1. Frame Display でのRSSI表示

2. Coexistance Viewでの2.4Ghz帯スペクトラム表示

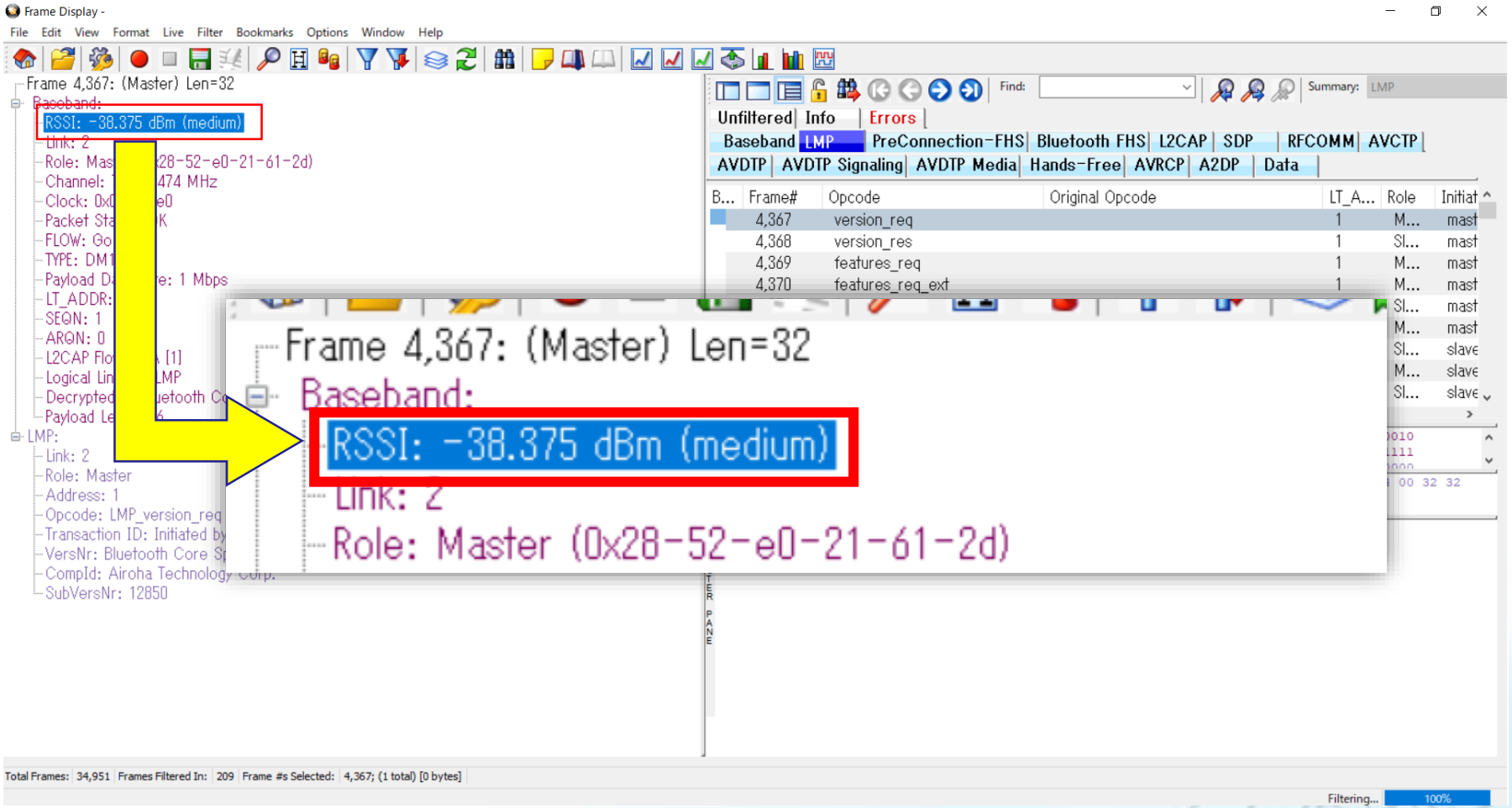
CORNES
Technologies

1. Frame Display でのRSSI表示

CORNES
Technologies

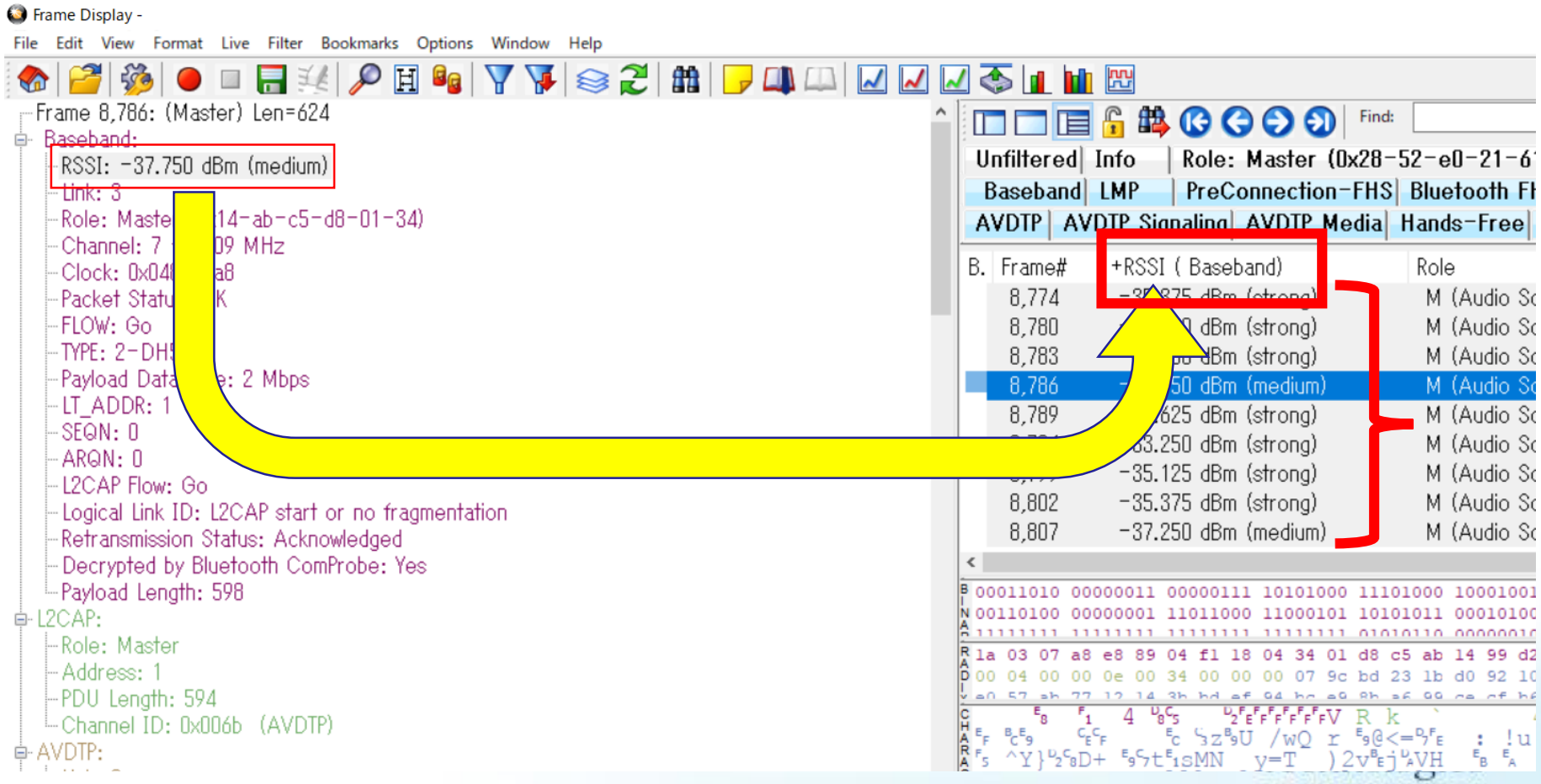
Frame Display でのRSSI表示①

Frame DisplayにてRSSIが表示されますので、各パケットの受信信号強度が把握可能です（単位:dBm）。



Frame Display でのRSSI表示②

RSSIフィールドをタブ画面にドラッグ＆ドロップすることで、各パケットの受信信号強度の遷移が把握可能です。

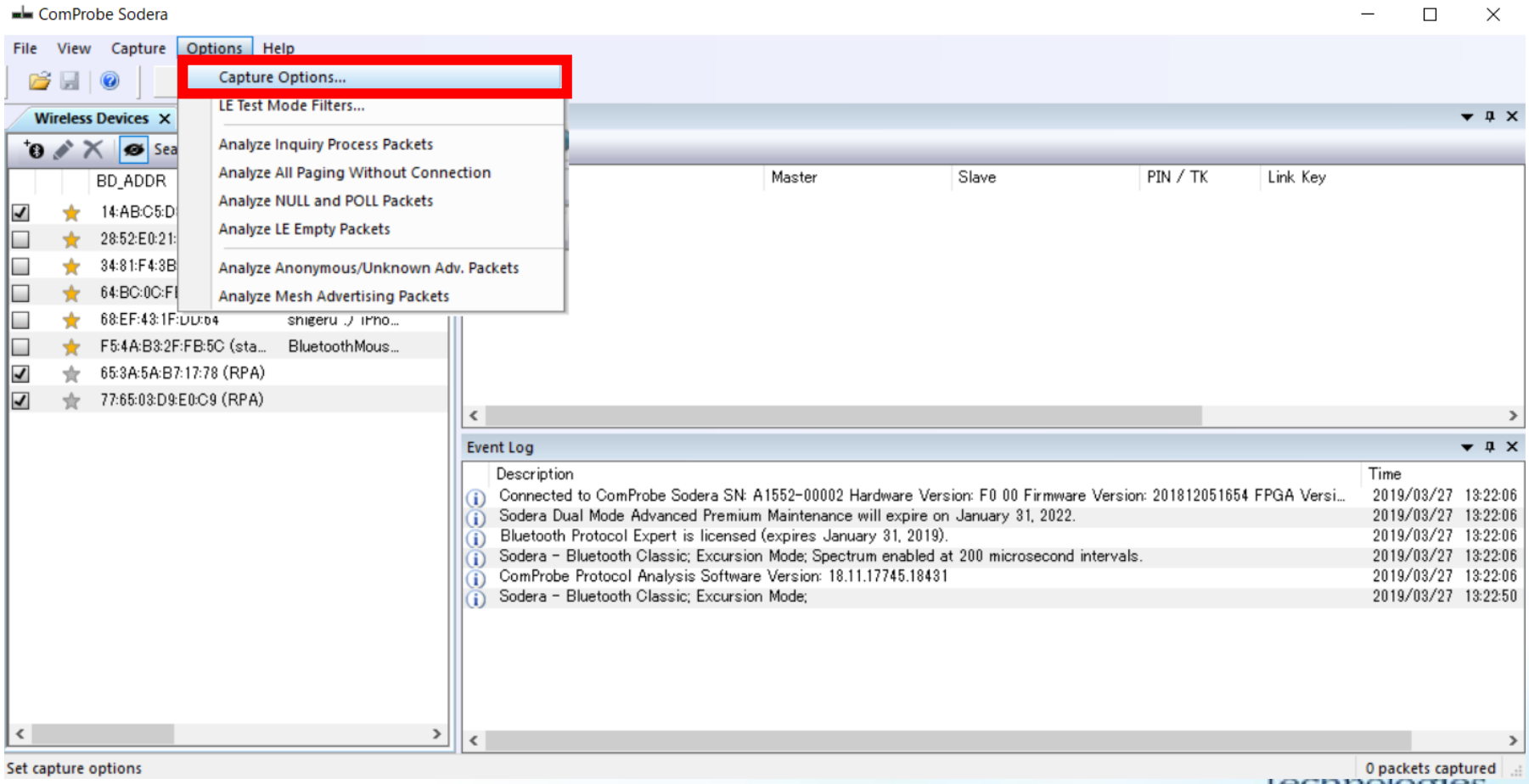


2. Coexistance Viewでの2.4Ghz帯スペクトラム表示

CORNES
Technologies

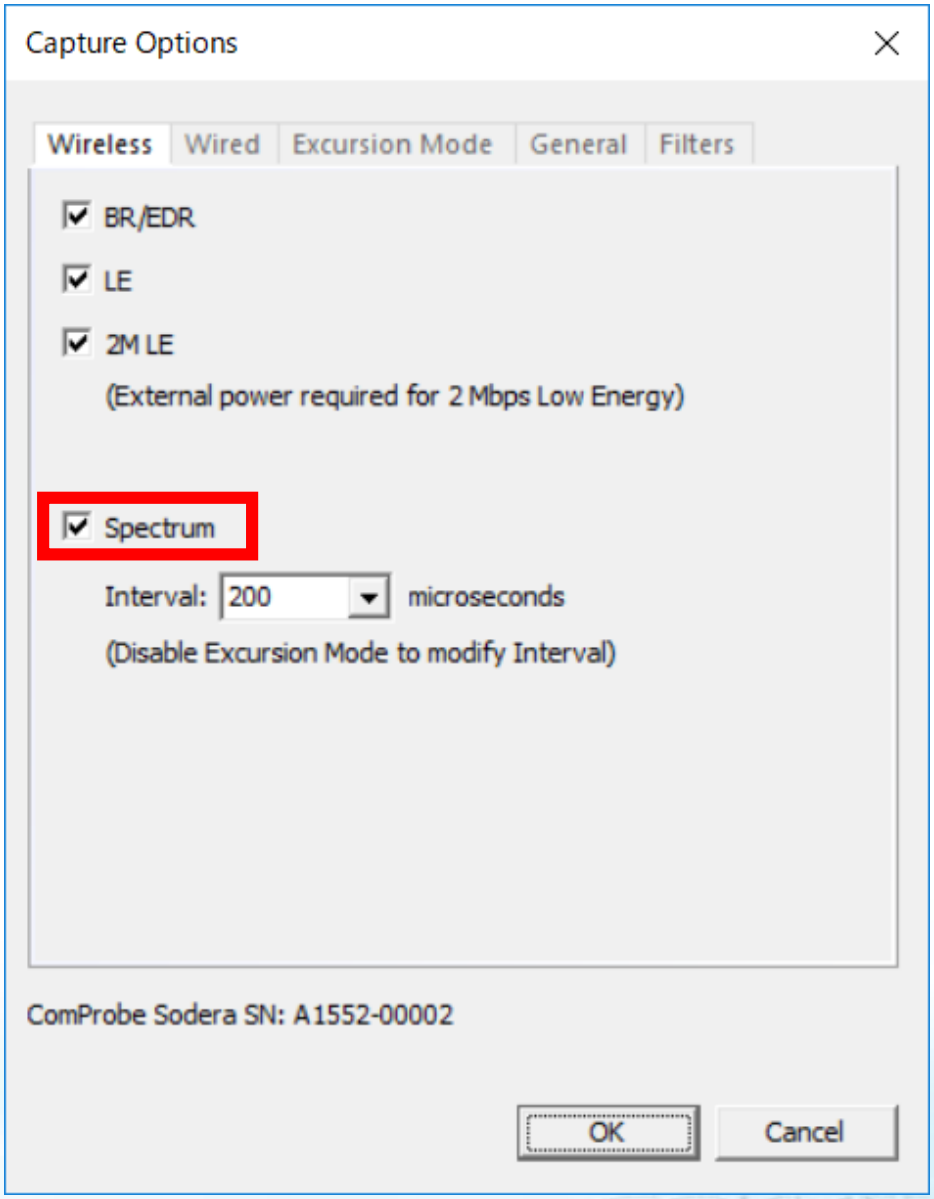
スペクトラム表示の有効化

Sodera Datasource ウィンドウ画面でメニューバーから
[Options] → [Capture Options…]を選択します。

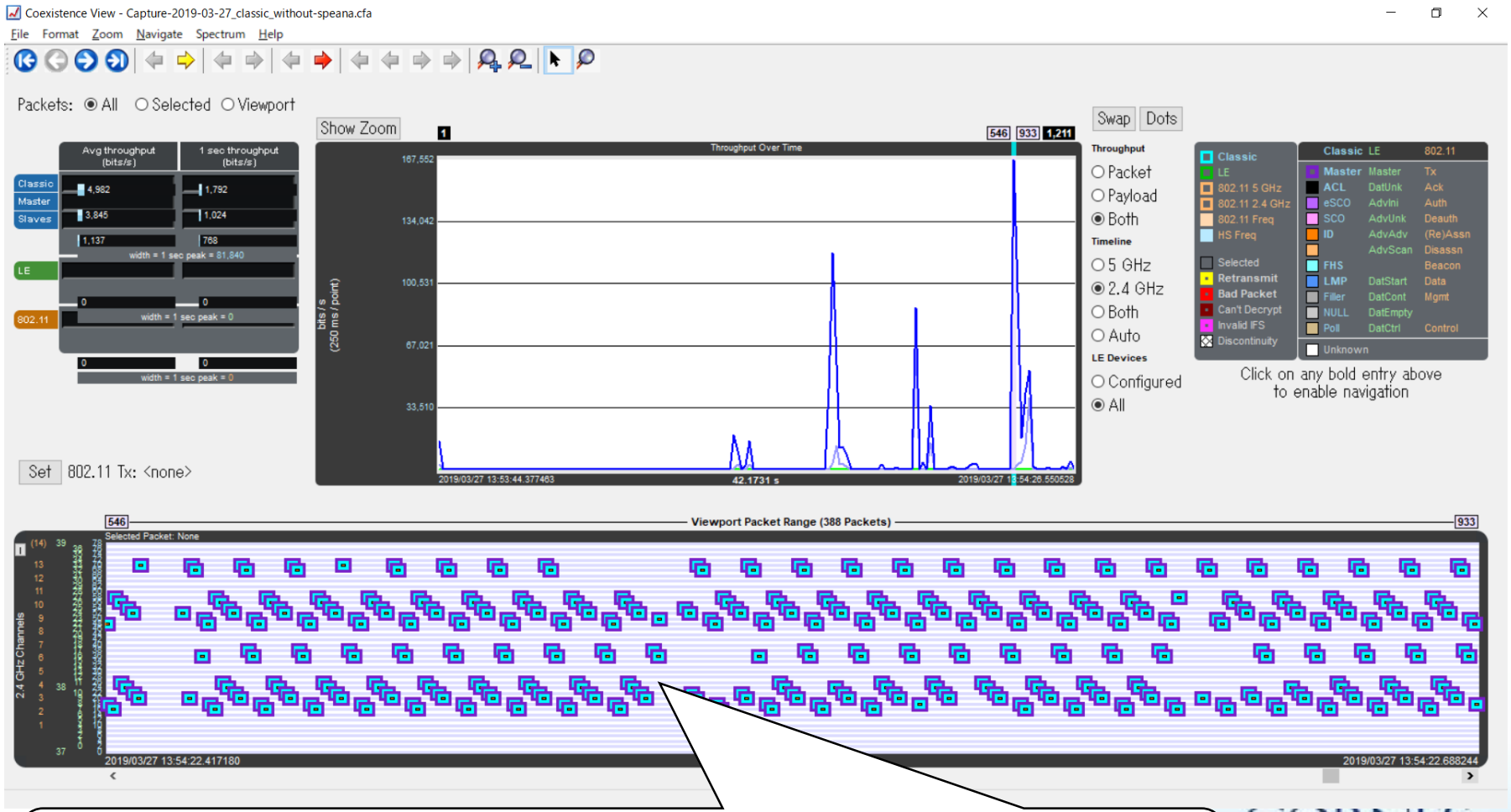


スペクトラム表示の有効化

Capture Options 画面で、
[Spectrum]にチェックを入れます。



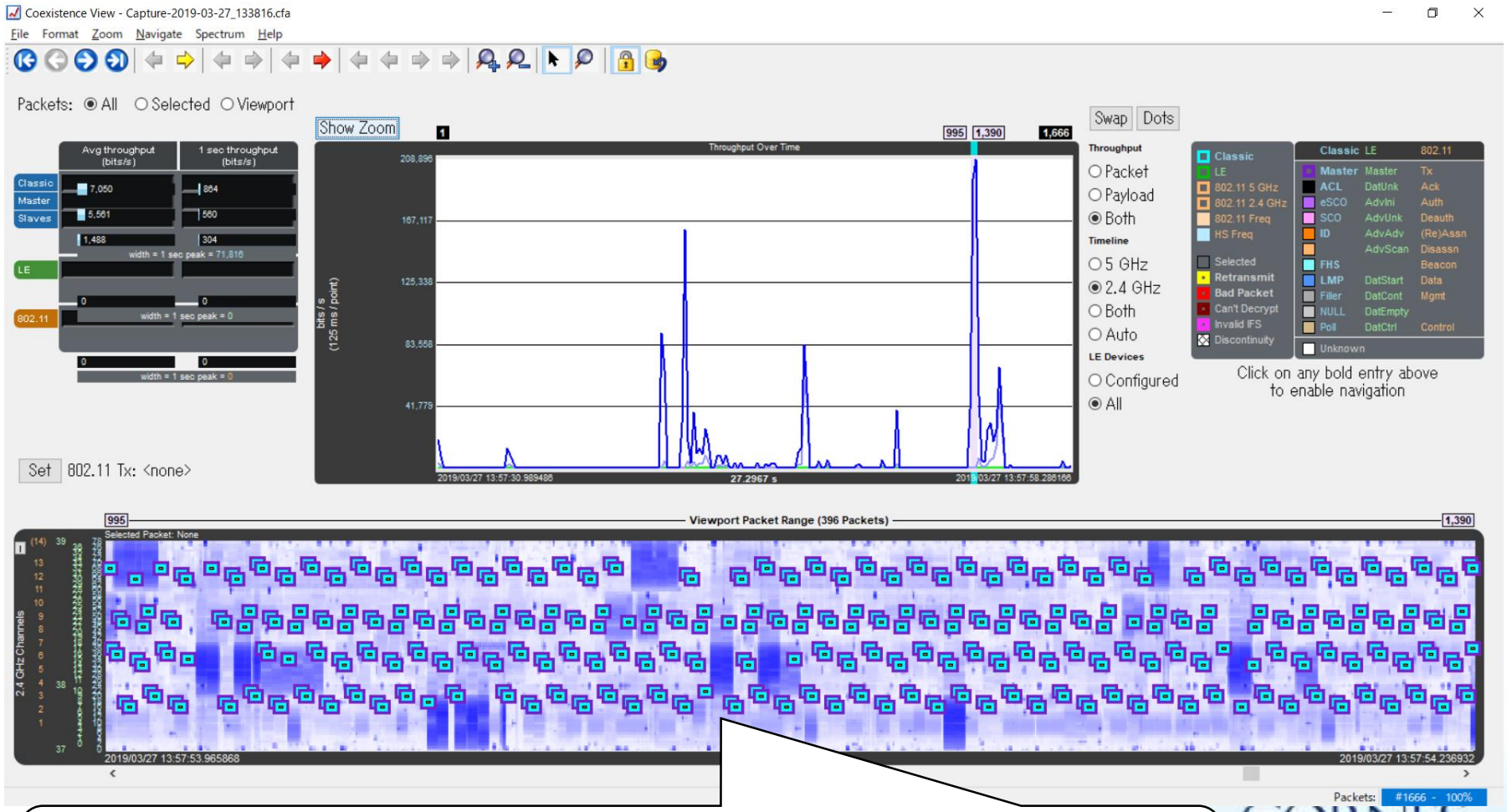
Coexistance View 表示 (スペクトラム表示有効にしていない場合)



キャプチャ—したパケットが、各チャネルに割り当てられて表示されます(■部分)。

CORNES Technologies

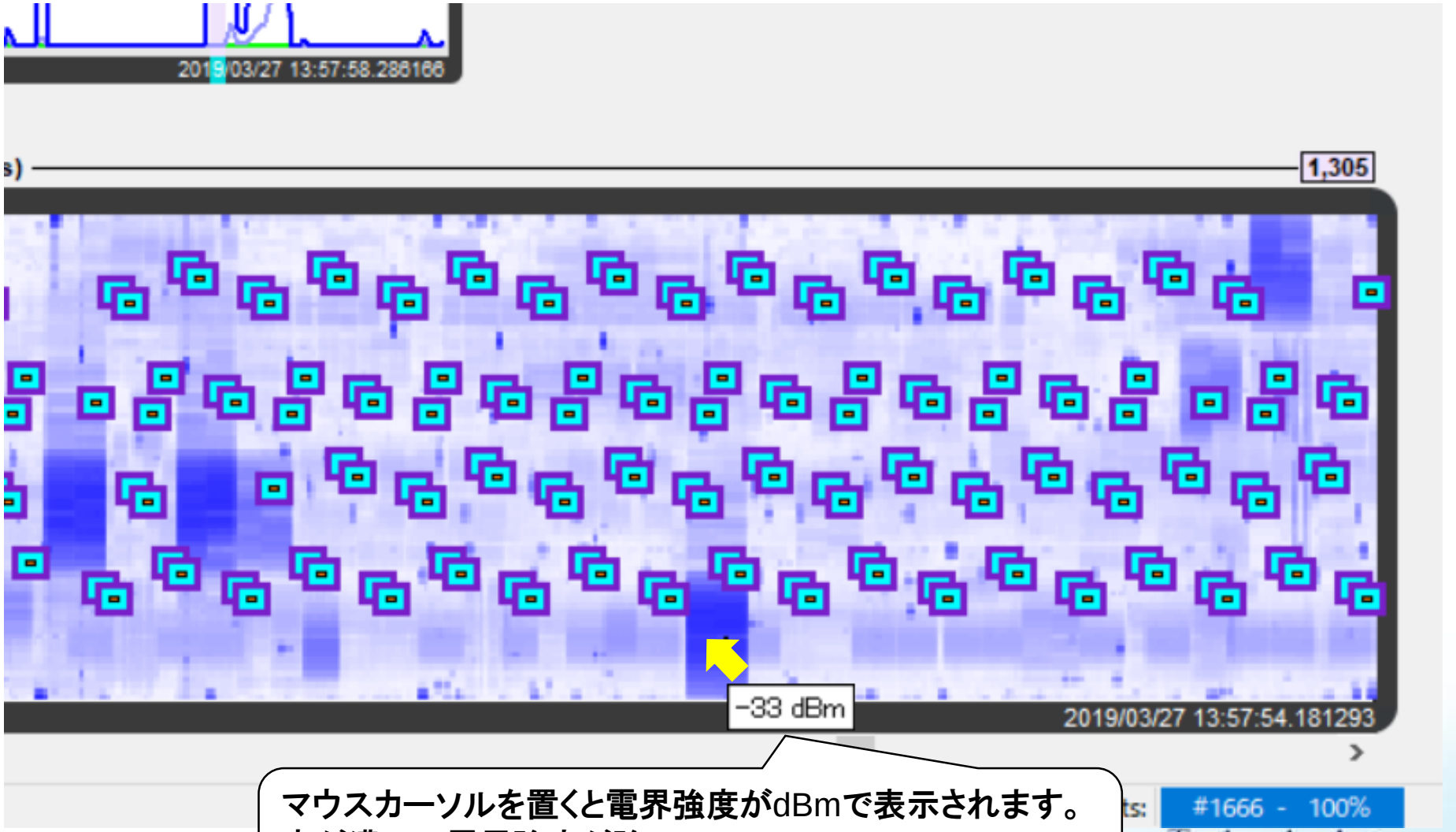
Coexistance View 表示 (スペクトラム表示有効にしている場合)



キャプチャ—したパケットの表示に加えて、
2.4GHz帯の電界強度が背後に表示されます。

CORNES Technologies

Coexistance View **表示 (スペクトラム表示有効にしている場合)**



マウスカーソルを置くと電界強度がdBmで表示されます。
青が濃い＝電界強度が強い
青が淡い＝電界強度が弱い